

地域	富山県 砺波市	認定日	平成21年 9月18日	通巻番号	4 - 21 - 039
----	---------	-----	-------------	------	--------------

新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

地元TV局会員を活用した市場調査に基づく地場産カット野菜開発・販売事業

地元テレビ局の「子育て世代会員」に対するアンケート調査・モニタリングを行うことにより、食の安心に対する関心度の高い世代のニーズを反映した、地場産カット野菜新商品を企画、提供する。

➤ 連携体

農林漁業者

(農)サカタニ農産、JAいみず野 (以上、農業)

利用頻度の少ない水稻育苗ハウスや転換畑を活用して、新たにカット野菜に適した特徴ある野菜の生産を行う。

中小企業者

(株)ユーキフーズ (食料品製造業)

地元テレビ局の情報収集・発信機能を活用して、消費者ニーズの高い安心なカット野菜を製造・販売する。

連携参加者

(株)チューリップテレビ(放送業)、丸果(株)高岡青果市場(飲食品卸売業)、富山県広域普及指導センター

消費者ニーズの調査、地場産野菜の供給調整及び生産技術指導

サポート機関等

(財)富山県新世紀産業機構、地域活性化支援事務局

➤ 連携の経緯

富山県の野菜生産振興を図るため、富山県広域普及指導センターが中心となり、栽培農家と青果市場、スーパーとの契約生産を推進する「とやまてんこ盛りプロジェクト」を発足。(農)サカタニ農産、JAいみず野、更には地場産野菜の供給調整を担う丸果(株)高岡青果市場が本プロジェクトに参画したが、特色ある商品開発が課題となっていた。一方、(株)ユーキフーズは地場産野菜の消費拡大等のイベント活動を進めていた(株)チューリップテレビと共同で新商品開発を推進していたが、原材料の安定供給が課題となっていた。富山県広域普及指導センターが地産地消イベントの際に、(株)チューリップテレビに相談し連携を提案。両者の思いが一致し、連携に至った。



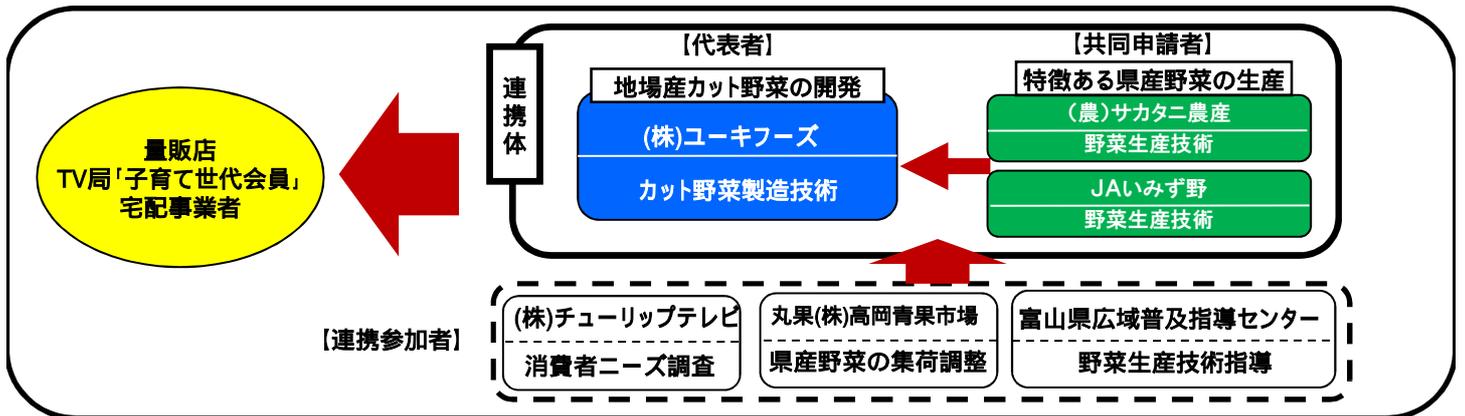
< 水稻育苗ハウス、転換畑での栽培 >

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

地場産カット野菜の新商品開発を行うにあたり、消費者ニーズを把握するため地元テレビ局の「子育て世代」会員(約1万人)を活用し、野菜ソムリエの資格を有する(株)ユーキフーズの社員が中心となって開発を進める。また、利用頻度の少ない水稻育苗ハウスや転換畑を有効活用して、特徴ある野菜(甘味種のキャベツ等)の生産を行う。さらに、新たに冬期間も含めたキャベツの周年栽培を実施する。



< 地場産カット野菜試作品と試食評価会 >



➤ 連携による効果

農林漁業者

(農)サカタニ農産 4年で1,006万円の売上高増加、野菜事業の拡大
JAいみず野 4年で1,161万円の売上高増加、地場産野菜の安定供給

カット野菜用の特徴ある野菜の安定生産が可能となり、米、野菜等の複合経営による経営改善が期待される。

中小企業者

4年で4,100万円の売上高増加、ニーズに応じた商品開発

子育て世代のニーズに対応した地場産カット野菜の新商品を開発することにより、販売力を強化し、経営の向上を目指す。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社ユーキフーズ
TEL：0763-33-4433
E-mail：yuuki-foods@forest.ocn.ne.jp

所在地：富山県砺波市太田1889-8
FAX：0763-34-8010